

# ▶システム班

## 環境と調和したエネルギーシステムを実現する

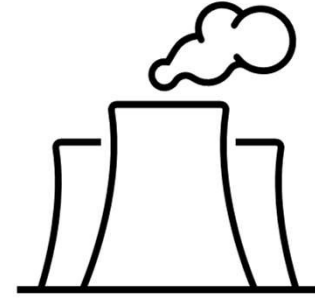
私たちは普段、エネルギー源(化石燃料、太陽光など)を様々な技術(発電機、冷凍機など)により必要な形(電力、熱など)に変換してから消費しています。

このエネルギーの供給から消費までの一連の流れをエネルギーシステムといいます。エネルギー利用の効率化に向けては、技術開発だけでなく**エネルギーシステム全体の構造を適切に設計**することも重要です。

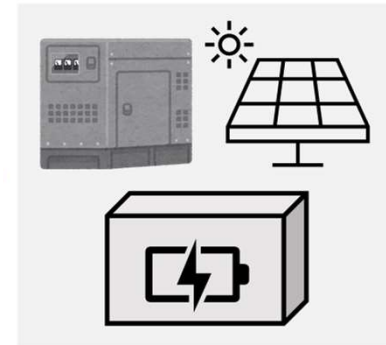
## 分散型エネルギーシステムの設計

近年、電力供給を大型の火力発電所に依存する状況から脱却するため、建物や地域でエネルギーの自給自足を行う**分散型エネルギーシステム**が注目されています。また、そのための技術として太陽光発電、蓄電池、コージェネレーション(排熱利用型自家発電機)などの開発が進んでいます。

システム班では、**建物や地域にこれらの技術を導入するシミュレーション**を行っています。各種技術の最適な組み合わせ方と導入効果を分析することで、分散型エネルギーシステムの設計方法を提案していきます。



大型火力発電所への依存



分散型エネルギーシステムで  
エネルギーを自給自足